校長だより

和歌山市立八幡台小学校

2022.2.18

NO, 9 0



先日、4年1組の子どもたちが 校長室に来てくれました。「校長先 生、これ!」と1枚の用紙を手渡 してくれました。それは、4年1

組の子どもたちが思っていることを保護者の人に伝えてほしい!というメッセージでした。そのまま、載せたいと思います。

私たちのクラスは、黙食でもしゃべらずに楽しんでいます。例えば、ココアあげパンが出た日、おもいっきり食べて口のまわりにココアがついてどろぼうみたいになっている人がいて、おもしろくてつい笑ってしまうということがありました。ほかにも、おはしのケースをのばしてマラカスの様にふったり、給食中に流れる音楽に合わせて肩を上下に動かしたり足ぶみをしたりげっぷをしたり。白目をしたり変顔をしたりして笑わせてくれる人もいます。笑かしてくれる人は、毎日ちがうのをしてくれる人もいます。笑かしてくれる人は、毎日ちがうのをしてくれて、見ていて飽きないのがとてもいいです。シーンとする中でにらめっこみたいに顔を見つめるだけで笑えてきます。

だから私たちのクラスは、黙食でもしゃべらずに楽しんでいます。

しゃべれるほうがおもしろい。

しゃべれたら、かえ歌とかで笑わせられるし、変顔でも笑わせられるけど、黙食だと変顔とかでしか笑わせられない。

コロナ禍でいろいろ制約があるけど、自分たちはその中でも楽しんでいるよ!ということを伝えたかった、と話してくれました。おうちで学校の様子をいろいろ話をするなかで、自分たちの状況、考えていることをいろいろな人に伝えたかった、知ってもらいたかった、ということなのでしょう。

どのような状況でもしっかりと楽しむ、子どもたちは頑張っています!

